

苫小牧工業高等専門学校		開講年度	平成30年度（2018年度）		授業科目	国語Ⅱ（電気電子系）	
科目基礎情報							
科目番号	0035			科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	履修単位: 3		
開設学科	創造工学科（一般科目）			対象学年	2		
開設期	通年			週時間数	3		
教科書/教材	『高等学校現代文B』（三省堂）、『高等学校国語総合（古典編）[改訂版]』（筑摩書房）／国語便覧および国語辞典。その他、授業中に適宜指示する。						
担当教員	片山 ふゆき						
到達目標							
・様々な問題について自分の考えをもち、筋道立てて意見を述べるができる。 ・相手や目的に応じて題材を選び、効果的な表現を考えて書くことができる。 ・文章の内容を叙述に即して読み取ったり、必要に応じて要約したりできる。 ・様々な文章を読むことで、ものの見方、感じ方、考え方を広げ深めることができる。 ・初歩の漢文訓読技法を理解し、正しい書き下しができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	様々な問題について自分の考えをもち、筋道立てて意見を述べる ことができる。			様々な問題について自分の考えをもち、意見を述べる ことができる。		様々な問題について自分の考えをもち、意見を述べる ことができない。	
評価項目2	相手や目的に応じて題材を選び、効果的な表現を考えて書く ことができる。			相手や目的に応じて題材を選び、表現を 考えて書くことができる。		相手や目的に応じて題材を選び、表現を 考えて書くことができない。	
評価項目3	文章の内容を叙述に即して読み取ったり、必要に応じて要約 したりできる。また様々な文章を読むことで、ものの見方、 感じ方、考え方を広げ深めることができる。			文章の内容を叙述に即して読み取ったり、必要に応じて要約 したりできる。		文章の内容を叙述に即して読み取ったり、必要に応じて要約 したりできない。	
評価項目4	初歩の漢文訓読技法を理解し、正しい書き下しができる。			初歩の漢文訓読技法を理解 することができる。		初歩の漢文訓読技法を理解 することができない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	多様な文章に触れることを通して基礎的な読解力を身につけ、あわせて論理的に考え、話し、書く力を養う。また、やや難易度の高い文章の文意を把握するための応用的な読解法に関しても理解を深める。 なお、教材としては、後期中間までは現代文を扱い、それ以降は漢文を扱う。						
授業の進め方・方法	授業で扱う教材については、必ず授業前に目を通しておき、授業後は教授された内容を確認しながら、再度教材にあたっておくようにすること。なお、国語便覧、国語辞典、漢和辞典等の準備については、適宜指示する。 中間試験35%、定期試験40%、提出課題等25%の割合で評価する。合格点は60点である。なお、学年末成績が60点未満の場合は、再試験を実施することがある。但し、再試験を受けた場合の成績は、前期成績及び学年末成績とも、60点を上限とする。						
注意点	日頃から言語文化に関心を持つとともに、幅広い領域の読書活動を行うよう心掛けること。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	1. ガイダンス、2. 評論を読む：「『市民』のイメージ」（日野啓三）（1）		授業の目的・方針等を理解する。文章表現の初歩的な読解法を理解する。		
		2週	「『市民』のイメージ」（日野啓三）（2）		文章表現の初歩的な読解法を理解する。		
		3週	「ミロのヴィーナス」（清岡卓行）（1）		文章表現の初歩的な読解法を理解する。		
		4週	「ミロのヴィーナス」（清岡卓行）（2）		文章表現の初歩的な読解法を理解する。		
		5週	「忘れられる権利」（宮下紘）（1）		論理的な文章の基本的な用語・概念を理解する。		
		6週	「忘れられる権利」（宮下紘）（2）		論理的な文章の基本的な用語・概念を理解する。		
		7週	中間試験		学習到達度を確認する。		
		8週	3. 小説を読む：「山月記」（中島敦）（1）		小説中の語彙を的確に把握する。		
	2ndQ	9週	「山月記」（中島敦）（2）		小説中の語彙を的確に把握する。		
		10週	「山月記」（中島敦）（3）		小説の主題を的確に理解する。		
		11週	「山月記」（中島敦）（4）		小説の主題を的確に理解する。		
		12週	「山月記」（中島敦）（5）		小説の主題を的確に理解する。		
		13週	「山月記」（中島敦）（6）		小説の主題を的確に理解する。		
		14週	4. 小論文を書く（1）		小論文の基本的事項を確認し、その知識を用いて、論理的思考のもとに的確に論述できる。		
		15週	小論文を書く（2）		小論文の基本的事項を確認し、その知識を用いて、論理的思考のもとに的確に論述できる。		
		16週	定期試験		これまでの授業内容を確認する。		
後期	3rdQ	1週	5. 評論を読む：「ホンモノのおカネの作り方」（岩井克人）（1）		やや難度の高い評論について、その構成や展開、筆者の論旨や主張を正しく理解する。		
		2週	「ホンモノのおカネの作り方」（岩井克人）（2）		やや難度の高い評論について、その構成や展開、筆者の論旨や主張を正しく理解する。		
		3週	6. 詩を読む：近代詩について		近代詩の系譜について理解する。		
		4週	近代詩（1）		近代詩の形式、表現方法、鑑賞方法を理解する。		
		5週	近代詩（2）		近代詩の形式、表現方法、鑑賞方法を理解する。		
		6週	近代詩（3）		近代詩の形式、表現方法、鑑賞方法を理解する。		
		7週	中間試験		学習到達度を確認する。		

		8週	7. 漢文入門：漢文入門	「漢文」の概念について理解する。
	4thQ	9週	故事成語	訓点および再読文字等に関して理解し、正しく書き下しできる。
		10週	故事成語	訓点の指示に従って正しく訓読できる。
		11週	8. 史話と漢詩：史話（1）	背景となる歴史的事項を把握し、内容を理解することができる。
		12週	史話（2）	背景となる歴史的事項を把握し、内容を理解することができる。
		13週	唐詩（1）	近体詩の規則を記憶し、説明できる。
		14週	唐詩（2）	近体詩の規則を記憶し、説明できる。
		15週	唐詩（3）	近体詩の規則を記憶し、説明できる。
		16週	定期試験	これまでの授業内容を確認する。

評価割合

	定期試験	中間試験	課題等	合計
総合評価割合	40	35	25	100
基礎的能力	40	35	25	100
専門的能力	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0